

## 豚流行性下痢（PED）の確定診断（2例目）について

平成26年4月23日  
福島県畜産課

平成26年4月21日（月）に県内の養豚場において豚流行性下痢（PED）を疑う事例（同日報道発表済み）があり、県中家畜保健衛生所で詳細な検査（免疫組織学的検査）を実施した結果、本日、PEDと確定しましたので、お知らせします。

なお、県内では、4月11日の発生に続き、2例目の発生となります。

記

### 1 現在の状況(平成26年4月22日(火)17時の状況)

- |             |         |
|-------------|---------|
| (1) 飼養頭数    | 約6,800頭 |
| (2) 現在の発症頭数 | 1,569頭  |
| (3) うち既死亡頭数 | 80頭     |

### 【参考】豚流行性下痢（PED）とは

- 豚特有の病気であり、人へは感染しない。
- 口蹄疫や鳥インフルエンザとは異なり、殺処分は要しない。
- 豚に下痢や嘔吐を起こす病気で哺乳中の子豚は死亡率が高いが、子豚以外で死亡することは稀である。
- 平成25年10月に国内で7年ぶりに発生し、これまでに33道県363農場で約33万頭に発生が確認されている（4月21日現在）。

### 【報道機関の皆様へ】

農場等での取材は、本病のまん延を引き起こす恐れがあることから、決して行わないようお願いいたします。

担当

農林水産部畜産課 主幹 小林雄治

電話024-521-7362（県庁内線3227）